

第59回海岸工学講演会スケジュール [広島, 2012年11月14日(1ページ), 15日(2ページ), 16日(3ページ)]

8:40- 8:55		開会式(陸田秀実) 間瀬委員長														
9:00-10:00	1-R1-1	陸田秀実	1-R2-1	重松孝昌	1-R3-1	渡部靖憲	1-R4-1	池谷毅	1-R5-1	下迫健一郎						
	186	P0261	内部ケルビン波の砕波により誘起される流れ 中山恵介、〇小窪一毅、新谷哲也、ほか	243	P0350	猛烈な勢力の台風の高解像度・高効率予測技術の開発 〇吉野純、Jane Strachan、Pier Luigi Vidale	1	P0259	96	P0292	急勾配リーフ上のサンゴ礁州島形成メカニズムに関する研究 〇岩塚雄大、片山裕之、関本恒浩、ほか	144	P0160	海底谷が近接する小田原国府津海岸における越波対策の検討 〇竹内勇一、渡辺政雄、畑澤俊、ほか		
	187	P0188	福島第一原子力発電所を放射源とする放射性セシウム137の沿岸域での分散特性 内山雄介、〇石井倫生、津旨大輔、ほか	244	P0192	北半球における波候変動とテレコネクションパターンの関係の解析研究 〇志村智也、森信人、中條壮太、ほか	2	P0423	97	P0146	移動床砕波帯の流場時空間変動と底質輸送に関する実験的研究 〇大塚淳一、渡部靖憲、林倫史	145	P0097	斜め入射波に対するフレア型護岸の換算天端高係数と護岸端部の越波について 〇村上啓介、真木大介、竹鼻直人		
188	P0217	処理水放出口近傍初期混合過程のLESシミュレーション 〇中山昭彦、Jeremy D. Bricker	245	P0144	海水減少を考慮したオホーツク海における波浪の将来変化 菅原吉浩、〇山之内順、山本泰司	3	P0111	98	P0117	指宿海岸における砂浜浸透流に関する現地観測 浅野敏之、〇川上弘次、北出徹也、ほか	146	P0107	平均水面の変化が浮消波堤の波高低減効果に与える影響に関する実験的研究 〇沖和哉、柿木哲哉、由比政年、ほか			
10:10-11:50	1-R1-2	西田修三	1-R2-2	斎藤武久	1-R3-2	森信人	1-R4-2	加藤茂	1-R5-2	関本恒浩						
	189	P0016	海洋モデルによる温度成層の消長の再現性に関する検討 〇前川雅俊、重松孝昌、遠藤徹、ほか	246	P0136	クラスター分析を用いた時系列相関型の全球確率台風モデル 〇中條壮太、森信人、安田誠宏、ほか	4	P0048	99	P0396	RFIDを用いた砂礫混合海浜における礫の移動機構の解明への適用 〇豊川龍一、高川智博、佐藤慎司、ほか	147	P0205	波返し付き傾斜護岸の越波特性に関する実験的研究(その2) 内田吉文、小椋進、鬼頭孝明、〇西尾賢二、ほか		
	190	P0104	東京湾の海水交換と湾表層流速に及ぼす淡水流入と風の影響 〇鈴木高二朗、磯部雅彦、米山治男	247	P0187	気候変動に伴う可能最大高潮の不確実性の評価に関する研究 〇林祐太、安田誠宏、森信人、ほか	5	P0171	100	P0220	短い平坦砂面上の飛砂量に関する風洞実験 〇保坂幸一、久保田進、香取完和	148	P0283	水理模型実験における画像解析を用いた越波量計測手法の有用性について 〇山城賢、改田将平、村上邦宏、ほか		
	191	P0047	仙台湾における淡水および海水の平均滞留時間の推定 〇寛茂穂、伊藤進一、八木宏、ほか	248	P0332	山陰沿岸気象予測へのメソ気象モデル WRF のパラメータ感度分析に関する研究 〇金洙列、松見吉晴、Tracey H. Tom、ほか	6	P0331	101	P0148	乱れの生成・逸散過程に着目した砕波モデルの計算精度に関する考察 〇宇野野之、平山克也	149	P0327	二重パラベト型護岸(透水型)に対する数値波動水路と水理模型実験を用いた効果的な設計に関する考察 梅崎康浩、小島治幸、南正治、〇石本健治、ほか		
	192	P0065	東京湾における海水交換に及ぼす淡水流入と密度成層と風の影響 〇馬込伸哉、合田賢彦、小林令一、ほか	249	P0120	内湾・内海における季節別気圧・風速・波高資料の長期変動の解析 〇山口正隆、野中浩一、畑田佳男、ほか	7	P0433	102	P0248	医療用X線CTを用いた波作用下の地形変化・底質輸送の同時連続計測 〇山田文彦、立山龍太、辻本剛三、ほか	150	P0072	有脚式構造物の局所洗掘に対する乱流モデルの適用性と三次元性の影響を考慮した数値シミュレーション 〇山野貴司、藤原隆一		
193	P0270	水俣湾における浮遊懸濁物の粒度分布特性について 〇矢野真一郎、田井明、久野彰大、ほか	250	P0198	日本の5海岸における過去の長期汀線変化特性と気候変動による将来の汀線変化予測 〇吉田博、有働恵子、真野明	8	P0199	103	P0115	砕波乱れによる底質の浮遊を考慮した2DH地形変化予測モデルの開発 〇中村聡志	151	P0017	鉛直管を用いた窪地埋戻し工によって発生する濁水塊の周辺海域への流出条件に関する検討 〇平野辰昇、重松孝昌、金澤剛			
12:50-14:10	1-R1-3	日向博文	1-R2-3	高木利光	1-R3-3	岡文章夫	1-R4-3	佐藤慎司	1-R5-3	水谷法美						
	194	P0379	東京湾における貧酸素水塊と鉛直混合強度に関する現地観測 〇東博紀、牧秀明	251	P0186	マルチモデルアンサンブルによる気候変動に伴う熱帯低気圧特性の将来変化予測 〇森信人、村上裕之、志村智也、ほか	9	P0425	104	P0325	ブロック・高濃度流動・圧密を考慮した粘性底質の輸送・侵食堆積モデルの構築 〇三島豊秋、駒口友章、山下隆男	152	P0027	消波機能と海水交換機能の有効周期帯の拡大を目的とする二重遊水室型防波堤について 中村幸孝、〇鍵本慎太郎		
	195	P0378	Aサリに及ぼす硫化水素の影響に関する実験的考察 上月康則、山中亮一、〇松重厚耶、ほか	252	P0250	最新気候シナリオデータを用いた海面上昇量と海面上昇リスクの全球分布 〇横木裕宗、根本麻衣、桑原祐史、ほか	10	P0337	105	P0096	セルオートマトン法を用いた3次元海浜変形予測モデル 〇遠藤勝利、小林昭男、宇多高明、ほか	153	P0126	複数構造物に作用する津波波力に関する3次元数値シミュレーション 四條利久磨、佐藤敏浩、〇池末俊一		
	196	P0340	大阪湾及び周辺海域の物質動態に及ぼす黒潮離接岸の影響解析 〇中谷祐介、西田修三	253	P0051	海水生成過程における温度および塩分濃度の特性に関する実験 小笠原敏記、〇伊藤良太、小笠原歩、ほか	11	P0251	106	P0081	茨城県阿字ヶ浦海岸における海浜変形の再現計算 宇多高明、〇野志保仁、熊田貴之、ほか	154	P0087	遊上域に設置された構造物に作用する津波波圧に関する数値実験 〇中村文則、曾田康秀、辺見聡、ほか		
197	P0106	東京湾奥の貧酸素化に及ぼす時計回り循環流の影響について 鈴木高二朗、磯部雅彦、〇中村由行、ほか	254	P0373	平衡海浜断面に対する中長期的な波浪変化の影響について 〇林健太郎、森信人、間瀬肇、ほか	12	P0422	107	P0190	局所漂砂量則を用いた準三次元海浜変形モデルの提案 〇高山靖志、柴山知也、Ravindra Jayaratne	155	P0113	陸上遊上津波の伝播と構造物に作用する津波波圧に関する研究 〇柳山勉			
14:20-15:40	1-R1-4	鯉淵幸生	1-R2-4	柿木哲也	1-R3-4	後藤仁志	1-R4-4	栗山善昭	1-R5-4	木村克俊						
	198	P0110	諫早湾内の塩成層構造に及ぼす南北排水門からの排水の影響評価 〇李洪源、李蕪、松永信博、ほか	255	P0365	潮流エネルギーの平面及び鉛直分布の特徴 猿渡垂由未、〇田島悠	13	P0394	108	P0263	バームの形成侵食に着目した短期海浜地形変化モデルの高精度化 〇柿沼太郎、澤田亮、山下啓、ほか	156	P0275	構造物前面の浸水深と流速を用いた津波波圧の評価手法に関する水理実験 有光剛、〇大江一也、川崎浩司		
	199	P0132	東京湾奥部における夏期の底層DO濃度変動と波浪擾乱との関係 〇中川康之、澁田和夫、八木宏、ほか	256	P0044	波力発電と反射波の低減を目的とする遊水室型護岸の開発について 中村幸幸、〇阿部洋士	14	P0074	109	P0086	人工浅場の地形変化過程に与える浅場内部の間隙水圧変動の影響に関する実験的研究 中村友昭、〇根笹裕太、水谷法美	157	P0277	平面2次元津波遊上計算結果を用いた津波波圧算定方法の提案 〇有光剛、大江一也、川崎浩司		
	200	P0182	大阪湾水質定時点自動観測データを用いた貧酸素水塊の変動特性及び河川負荷流入特性の解析 〇小野健、大下和夫、佐々倉諭、ほか	257	P0039	米島海域の島まわりを想定した潮流発電用車の効率的な配置法に関する研究 〇井内国光、中村幸幸、青山善行、ほか	15	P0347	110	P0235	砂分を含有する底泥の波浪応答特性に関する実験的研究 〇熊谷隆宏、土田孝、安部太紀、ほか	158	P0062	直立護岸上に設置された防波柵に作用する波力及び越波の基本特性 〇椋田真也、齋藤武久、古路裕子、ほか		
201	P0189	三河湾における貧酸素水塊の消長過程に関する数値的研究 〇川崎浩司、亀山泰良、藤原建紀、ほか	258	P0387	IB法による波エネルギー回収システムの数値モデル 彭偉、〇李光浩、水谷法美	16	P0390	111	P0045	乱流モデルを用いた幅の広いリーフ上での津波挙動の数値解析 〇三上貴仁、柴山知也	111	P0045	高含水比状態における海成粘土の流動特性 〇布谷信貴、土田孝、安部太紀	159	P0013	直立壁から張り出す水平板と直立壁に作用する陸域遊上津波の波圧特性 〇木村雄一郎、川端樹生、水谷法美、ほか
15:50-17:30	1-R1-5	日比野忠史	1-R2-5	加藤史訓	1-R3-5	川崎浩司	1-R4-5	武若聡	1-R5-5	山本泰司						
	202	P0165	夏季の有明海北西部における海底堆積物の有機物組成の時系列変化と貧酸素水塊の消長 〇岡村和彦、木元克則、徳永貴久、ほか	259	P0125	伊勢湾に襲撃する可能最大台風の複合外力による災害危険度評価 〇村上智一、深尾宏矩、吉野純、ほか	17	P0355	112	P0091	サロマ湖第1湖口における地形変化特性と長期予測モデルの構築 〇重山智成、島田奈緒、茗荷敬仁、ほか	160	P0434	衝撃砕波力によるもたれ式護岸の打継ぎ部の破壊に関する実験的研究 有川太郎、〇鷲崎誠		
	203	P0371	密度逆転に伴う濁質粒子の巻き上げに関する研究 〇中下慎也、福井勝吾、岡村宏信、ほか	260	P0170	想定津波規模の変化に対する和歌山県災害対応拠点の浸水危険度予測 安田誠宏、〇清端祐哉、奥村与志弘、ほか	18	P0266	113	P0066	汀線変動モデルと経験的固有関数法を用いた潜堤背後の地形変化の検討 〇栗山善昭、伴野雅之、岸弘之、ほか	161	P0140	開口を有する建築物を対象とした三次元津波荷重解析と転倒判定法の提案 〇佐川隆之、ファミ・フック、長谷部雅伸、ほか		
	204	P0168	様々なフロック構造を持つ有機泥の沈降特性 〇小枝豪志、岡村宏信、TOUCH NARONG、ほか	261	P0252	東北地方太平洋沖地震津波による福島県いわき市の海岸林の被災実態 原田賢治、永澤豪、〇樋口敬芳、ほか	19	P0088	114	P0238	人工リーフ開口部における地形変化に関する研究 黒岩正光、松原雄平、市村康、〇津留秀臣、ほか	162	P0206	開口部を有する構造物への津波波力に関する数値的研究 李光浩、〇青木悟、水谷法美、ほか		
	205	P0123	河川感潮域における懸濁物質のフロック密度および沈降特性に関する研究 山本浩一、〇西村翔太、内山卓也、ほか	262	P0138	多様な津波発生を考慮した南海地震津波の再考 〇鈴木進吾、河田恵昭	20	P0001	115	P0162	現地データを用いた潜堤背後の地形変化と流況に関する検討 中川洋一、奥田聡、〇清水利浩、ほか	163	P0098	膜と流体の連成解析のための簡便なアルゴリズム 〇金山進、安井章雄、古牧大樹、ほか		
206	P0336	有明海湾奥部沖沖瀬西地点における底生生物分布特性と海域環境変動特性 〇園田吉弘、滝川清、齋藤孝、ほか	263	P0276	後背農地を活用したレベル2津波の浸水抑制効果の水理模型実験 〇桐博英、丹治肇、中矢哲郎	21	P0203	116	P0254	GPS波浪計が捉えた東北地方日本海沿岸の沖合波浪特性 〇河合弘泰、関克己、川口浩二、ほか	164	P0080	東北地方太平洋沖地震津波による棧橋保留の超大型原油タンカーの被災実態 〇柳原繁樹、阿部郁男、津金正典、ほか			

8:40-10:00	2-R1-1	中野晋	2-R2-1	富田孝史	2-R3-1	三嶋宣明	2-R4-1	荒木進歩	2-R5-1	五十里洋行	2-R6-1					
	207	P0118	有機泥の沈降特性とブロック構造による有機泥密度の推定法の確立 ○岡村宏信、小枝豪志、中下慎也、ほか	264	P0303	津波からの避難車両のモデル化と渋滞等の評価 ○西畑剛、森屋陽一、安野浩一朗、ほか	22	P0038	東京湾および伊勢湾における1911～2005年の波浪推算資料に基づく波高極値の再評価 山口正隆、野中浩一、○畑田佳男、ほか	117	P0225	津波による砂浜・河口砂嘴決壊とその回復過程に関する研究 ○平尾隆太郎、田中仁、梅田信、ほか	165	P0093	二重円筒ケーソン式防波堤堤頭部における根固方塊・被覆材の安定性に関する研究 ○中嶋道雄、山崎圭、奥名孝行、ほか	監修員 ハ ー ク ス
	208	P0338	大阪湾および淀川・大和川における難分解性有機窒素の動態について ○中嶋昌紀、松本弘史、矢持進	265	P0228	2011年東北地方太平洋沖地震にともなう岩手県における小・中学校の津波避難行動 ○松林由里子、川嶋彩日、小笠原敏記、ほか	23	P0213	Freak Waveを考慮した波浪推算と全球における出現特性について 森信人、○道前武尊、島田広昭、ほか	118	P0164	浅海平坦面上にある複数の砂でできた円形島の相互干渉 ○宇多高明、芹沢真澄、宮原志帆	166	P0246	東日本大震災における釜石湾口防波堤の被災メカニズムに関する研究 ○有川太郎、佐藤昌治、下迫健一郎、ほか	
	209	P0321	3次元流動生態系モデルを用いた複雑地形をもつ都市河川における水環境改善の検討 ○佐谷茜、鯉淵幸生、磯部雅彦	266	P0278	信頼度を考慮した津波痕跡データベースの構築 ○岩淵洋子、杉野英治、今村文彦、ほか	24	P0018	非線形エネルギー輸送による周波数ダウンシフトに関する数値的検討 ○橋本典明、小松幸生、横田雅紀、ほか	119	P0322	福島県鮫川河口を含む竜宮岬～勿来漁港間における津波後の海浜応答 酒井和也、宇多高明、○星上幸良、ほか	167	P0059	津波の越流に伴う混成堤ケーソンの挙動とその機構に関する数値解析 中村友昭、○安藤康平、山田裕貴、ほか	
210	P0151	三河湾奥での貧酸素水塊の発達特性と港湾域の影響について ○田中康平、青木伸一、Ernawaty Rasul、ほか	267	P0323	津波による堤防及び盛土の侵食機構に関する研究 ○長坂陽介、Harry YEH、中尾秀之、ほか	25	P0333	広域波浪観測網を利用したうねり波浪予測の精度向上の検討 中川洋一、渡邊孝、山川一美、○中田琢志、ほか	120	P0386	宮崎海岸における波の作用に伴う砂丘侵食に関する研究 鶴崎秀樹、真鍋将一、菊地健志、○高木利光、ほか	168	P0237	間隙圧の変化に着目した開水路流れ及び越流による洗掘メカニズムの実験的考察 今瀬達也、前田健一、○伊藤嘉、ほか		
10:10-11:50	2-R1-2	佐々木淳	2-R2-2	今村文彦	2-R3-2	畑田佳男	2-R4-2	黒岩正光	2-R5-2	有川太郎	2-R6-2					
	211	P0211	八代海における有害赤潮藻Chattonella antiquaのHSIモデルによる発生予測 ○齋藤孝、滝川清、園田吉弘、ほか	268	P0232	津波に対する緩傾斜堤の粘り強さのメカニズムに関する考察 ○石河雅典、上月康則、山中亮一、ほか	26	P0221	台風0416号による指宿海岸への外洋侵入波浪・湾内発生波浪の数値解析 山下隆男、○Hendri, Ding Fei、ほか	121	P0137	東北地方太平洋沖地震津波後の七北田川河口閉塞とその後の地形変化 ○田中仁、Mohammad Bagus Adityawan、真野明	169	P0291	個別要素法を用いた粘り強い防波堤の安定照査法の検討 辻尾大樹、高山知司、大里睦男、○山口佑太、ほか	監修員 ハ ー ク ス
	212	P0241	有明海奥部底泥における栄養塩フラックスの季節変化 ○郡山益実、荒木啓輔、伊藤祐二、ほか	UP002	[通]NATIONWIDE FIELD SURVEY OF THE 2011 OFF THE PACIFIC COAST OF TOHOKU EARTHQUAKE TSUNAMI ○高橋智幸、The 2011 Tohoku Earthquake Tsunami Joint Survey Group	27	P0050	太平洋側のGPS波浪計で観測された沖合の周期帯別波浪特性 ○関克己、河合弘泰、川口浩二、ほか	122	P0294	南西モンスーンが卓越するスリランカ西海岸における砂州の大規模変形と長期土砂収支の解明 ○濱田佳大、田島芳満、Wickramaarachchi BANDULA	170	P0330	地盤ばねモデルを用いた防波堤の支持力性能照査法に関する一考察 ○長尾毅、橋本淳		
	213	P0010	大阪湾奥部における二酸化炭素の長期連続観測 ○藤井智康、藤原建紀	269	P0409	東北地方太平洋沖地震津波による漁港施設(防波堤)の被災状況とその原因について 八木宏、杉松宏一、○中山 哲殿、ほか	28	P0398	東北地方太平洋沖地震津波の広域沿岸挙動に関する研究 ○伊藤亮一、佐藤慎司、劉海江、ほか	123	P0368	北海道東部地域の地盤変動特性と沿岸域の影響 山下俊彦、○前原向一	171	P0421	高精度3D-DEM-MPS法による多数粒子群非定常沈降過程の計算力学的検討 ○鶴田修己、後藤仁志、五十里洋行、ほか	
	214	P0307	色度理論に基づく閉鎖性水域の水色定量と透明度との関係 ○作野裕司	270	P0380	東北地方太平洋沖地震津波による女川漁港の漁港施設における被災メカニズムの検討 八木宏、杉松宏一、中山 哲殿、○奥野正洋、ほか	29	P0185	波数スペクトル解析による微気圧変動の水平及び鉛直伝搬特性 ○仲井圭二、橋本典明	124	P0029	東流・西流時における与島の南側塩釜周辺における流れと地形変化 ○和田進太郎、小貫修平、門田純一、ほか	172	P0219	MPS法におけるDelanay三角形分割法によるポリゴン型境界モデルの開発 ○佐々木智、小笠原敏記	
215	P0296	荒瀬ダム撤去影響評価に向けた球磨川及び河口干潟の土砂輸送・堆積特性の把握 ○大槻順朗、北村直也、二瓶泰雄、ほか	271	P0402	東北地方太平洋沖地震津波による田老漁港の漁港施設における被災メカニズムの検討 八木宏、杉松宏一、中山 哲殿、○佐野朝昭、ほか	30	P0092	観測データに基づく港外および沖合長周期波の出現特性に関する一考察 ○加島寛章、平山克也	125	P0095	富津岬先端部砂州の季節的大変動の現地観測 小林昭男、宇多高明、黒澤祐司、○遠藤威、ほか	173	P0229	数値解析に基づく人工リーフ被覆ブロックの安定性の評価手法 ○松本朗、真野明、三井順、ほか		

12:50-14:10	2-R1-3	青木伸一	2-R2-3	松山昌史	2-R3-3	村上智一	2-R4-3	辻本剛三	2-R5-3	森屋陽一	2-R6-3					
	216	P0214	マンガロープ河口から海藻藻場に至る複合水域内の栄養塩空間変動 ○寺田一美、清水啓一、玖津見将史、ほか	272	P0247	東北地方太平洋沖地震津波による浸水域被害と構造物被害予測 ○山本吉道、成吉兼二、石井俊輔	31	P0021	我が国における遠地津波の襲来特性に関する検討 -1700年カスケード地震津波を対象として- ○柳澤英明、藤井直樹、金戸俊道	126	P0157	天竜川河口部地形の洪水・波浪応答に関する現地観測 宇多高明、○三波俊郎、石川仁憲、ほか	174	P0239	地震および越流による地盤損傷を考慮した津波力を受ける混成堤の支持力破壊検討 ○今瀬達也、前田健一、三宅達夫、ほか	監修員 ハ ー ク ス
	217	P0383	東京港野鳥公園干潟における窒素循環の脱窒・アナモックスと付着藻類の役割 ○梅田悠輔、村上和男、篠崎知美、ほか	273	P0298	津波による大規模地形変化とそれに伴う構造物の被災要因の分析 ○永澤豪、田中仁	32	P0260	東北地方太平洋沖地震時における防波堤による浸水低減効果検討 富田孝史、○藤原慶、鮎貝基和、ほか	127	P0159	竜洋海岸の離岸堤周辺で近年起こりつつある海浜変形モードの変化 宇多高明、三波俊郎、石川仁憲、○白石慎重、ほか	175	P0135	地球温暖化による沿岸外力の変化を考慮した消波ブロック被覆堤の最適設計 ○辻尾大樹、間瀬肇、森信人、ほか	
	218	P0042	砂地盤における地下水流れで浸透する有機泥の残留モデル ○TOUCH NARONG、中下慎也、小枝豪志、ほか	274	P0069	東北地方太平洋沖地震津波に対する海岸保安林の効果および被災に関する現地調査 ○後藤浩、有馬勇人、石野和男、ほか	33	P0293	2011年東北地方太平洋沖地震津波の釜石湾における挙動の数値解析 ○米山望、森信人、三輪真揮	128	P0242	溝渚湖内における砂州の形成過程に関する考察 ○堀江岳人、仁禮恵昭、工藤高志、ほか	176	P0265	防波堤の目標耐力作用比に関する簡易推定手法の検討 長尾毅、辻尾大樹、○熊谷健蔵	
219	P0357	英虞湾沿岸耕種地における干潟再生効果の検討 ○国分秀樹、高山百合子	275	P0264	2011年東北地方太平洋沖地震津波による八戸港の被害 ○富田孝史、藤原慶、熊谷兼太郎、ほか	34	P0174	南海トラフでの最大クラスの地震を想定した瀬戸内海における津波伝搬シミュレーション ○長谷部雅伸、大竹健司、古村孝志、ほか	129	P0288	石川海岸における多段砂州の3次元周期変動特性 由比政年、○岡田磨香	177	P0230	防波堤を越流する津波に対する港内側マウンド被覆材の安定性に関する研究 ○三井順、丸山草平、松本朗、ほか		
14:20-15:40	2-R1-4	上月康則	2-R2-4	諏訪義雄	2-R3-4	由比政年	2-R4-4	原田英治	2-R5-4	松本朗	2-R6-4					
	220	P0430	河口域における水位変化に伴う浸透流の変動機構 ○駒井克昭、川西澄、Mahdi Razaz、ほか	276	P0302	2011年東北地方太平洋沖地震津波による青森県沿岸の津波痕跡高と津波の挙動 ○今井健太郎、原田賢治、菅原大助	35	P0426	沖縄地方の港湾に影響を与える津波に関する検討 池町円、與那嶺和史、前里尚、○田中聡、ほか	130	P0100	地震による地盤沈下を考慮した福島県四倉・夏井海岸の海浜変形予測 小林昭男、宇多高明、○大貫崇、ほか	178	P0271	海岸砂丘と補強盛土技術を組み合わせた新形式防潮堤の提案 ○柳沢舞美、二瓶泰雄、山口晋平、ほか	監修員 ハ ー ク ス
	221	P0381	ウニ摂餌と海藻成長を考慮した海藻繁茂深度の推定法 山下俊彦、○佐藤 晋、佐藤 仁	277	P0306	四国沿岸で観測された2011年東北地方太平洋沖地震の津波挙動 ○中野晋、大年邦雄、天羽誠二、ほか	36	P0105	津波の河川遡上に対する河床勾配の影響に関する検討 ○茅根康佑、田中仁、Mohammad Bagus Adityawan	131	P0204	沿岸域での土砂堆積・侵食域調査における蛍光X線分析の適用に関する検討 加藤茂、○光山英典、岡辺拓巳、ほか	179	P0053	津波の越流時に海岸堤防の法面に作用する圧力特性に関する実験的研究 ○小竹康夫、磯部雅彦	
	222	P0089	2011年成層期における仙台湾沿岸域の流れと水質変動 ○八木宏、杉松宏一、西敬浩、ほか	278	P0399	東北地方太平洋沖地震津波による漁港海岸保全施設の被災要因の検討 加藤広之、林健太郎、中村隆、○五十嵐雄介、ほか	37	P0360	東北地方太平洋沖地震津波における沿岸鉄道での列車被害メカニズムの検討 ○島村宗一郎、今村文彦、阿部都男	132	P0052	鹿島灘沿岸の大規模侵食の回復過程 ○武若聡、柳嶋慎一	180	P0392	高波による海岸堤防前面下端からの裏込め材吸出し量算定式の提案 ○五百蔵政文、山本吉道	
223	P0341	双方向粒子追跡法を用いた燃焼におけるマダイ産卵場の推定 ○杉松宏一、八木宏、中山哲殿、ほか	279	P0406	気仙沼市舞根地区における津波被害状況とがれきの輸送特性 横山勝英、新谷哲也、○鈴鴨若菜	38	P0179	津波数値計算における非構造格子を利用したネスティング手法の提案 嶋原良典、○藤間功司	133	P0388	海岸線から突出した構造物による海岸侵食機構とサンドバック突堤の侵食制御性能 ○西口幹人、佐藤慎司、坂下大輝、ほか	181	P0011	直立透過式構造物を消波工とした遊水部を持つ直立護岸の越流低減機能 ○藤原隆一		
15:50-17:30	2-R1-5	中村由行	2-R2-5	柿沼太郎	2-R3-5	平山克也	2-R4-5	山城賢	2-R5-5	村上啓介						
	224	P0031	加古川河口域ノリ養殖場に及ぼす陸域からの栄養塩供給の影響 ○阿保勝之、榎谷賢治、原田和弘、ほか	280	P0210	東北地方太平洋沖地震津波による仙台平野南部での海岸堤防被災・洗掘に関する調査 加藤史訓、野口賢二、諏訪義雄、○河合雅史、ほか	39	P0416	2011年東北地方太平洋沖地震津波の再現を目指した実務計算手法の提案 富田孝史、○高橋研也	134	P0033	台湾南東部の大武漁港周辺の海浜変形と侵食対策 ○熊田貴之、宇多高明、Jimmy J. Y. Liu	182	P0068	養殖生質における動揺抑制装置の開発と実用化に関する研究 ○松内勇貴、宮川昌志、山本義久、ほか	監修員 ハ ー ク ス
	225	P0067	鶴川沿岸の漁場環境に及ぼす河川出水の影響 ○大橋正臣、山本潤、須藤賢哉、ほか	281	P0055	東北地方太平洋沖地震津波による家屋被害とフラジリティ関数 柳澤英明、○柳澤絆奈子	40	P0183	紀伊水道における短波海洋レーダを用いた津波・副振動観測 ○日向博文、藤良太郎、藤井智史、ほか	135	P0289	DRIM工法における最適な諸元の決定方法に関する水理模型実験 ○小島治幸、土屋洋、宮崎哲史、ほか	183	P0419	実験データにもとづく捨石護岸の被災進行過程のモデル化 ○太田隆夫、松見吉晴、嶋野敦士、ほか	
	226	P0395	尼崎港の直立護岸での化学繊維を用いた自立的なワカメ養殖創出実験 上月康則、山中亮一、○山口奈津美、ほか	282	P0014	2011年東北地方太平洋沖地震の現地調査による防潮堤などの津波被害特性 ○常田賢、谷本隆介	41	P0284	MRI-AGCM3.2Sにより得られた将来気候データに基づく有明海での将来の高潮に関する検討 ○木梨行宏、山城賢、姫野慎太郎、ほか	136	P0290	鳥取砂丘海岸における土砂動態把握およびサンドリサイクルの効果の検討 ○澁谷谷子、松原雄平、黒岩正光、ほか	184	P0036	階層分析法を用いた高潮対策工法選定法のシステム化に関する研究 ○玉田崇、間瀬肇、安田誠宏	
227	P0286	伊勢湾での陸域負荷削減が一次生産量と貧酸素水塊の規模に与える影響 ○田中陽二、中村由行、井上徹教、ほか	UP001	[通]鏡子沖で観測された東北地方太平洋沖地震津波の水理データ 福本幸成、助川博之、○岩前伸幸、ほか	42	P0253	非線形分散波理論モデルによる東北地方太平洋沖地震津波のソリトン分裂の再現 ○村嶋陽一、越村俊一、岡秀行、ほか	137	P0143	粗粒材養浜による二宮海岸の砂浜の回復策の検討 福田実、○原康寿、宇多高明、ほか	185	P0420	気象・海象予報を用いた工事船舶運航システムの開発とその有効性の評価 ○横田華奈子、伊藤一教、織田幸伸			
228	P0417	周防灘西部海域における流動・濁り・低次生態系結合型モデリング 吉田秀樹、河野正文、丸山晴広、○白木喜章、ほか	283	P0308	千葉県旭市における2011年東北地方太平洋沖地震による津波災害調査 ○鷲見浩一、山清太郎、大淵啓介、ほか	43	P0436	沖合津波観測点配置の違いが逆解析に基づく近地津波予測の精度に与える影響 ○対馬弘晃、平田賢治、林豊、ほか	138	P0268	茅ヶ崎中海岸における養浜の海岸保全効果の検証 ○石川仁憲、三波俊郎、宇多高明、ほか					

8:40-10:00	3-R1-1	八木宏	3-R2-1	中川康之	3-R3-1	高橋智幸	3-R4-1	大山巧	3-R5-1	津田宗男
	229	P0346 潮位変動に伴う不飽和砂地盤内の塩と水の同時移動に関する研究 ○小林薫、松元和伸、森井俊広、ほか	UP003	[通]断層破壊の時間差を考慮した連動地震による津波の評価に関するケーススタディー ○橋本貴之、伊藤一教	44	P0009 底質表層の間隙水圧を考慮した漂砂モデルの提案と津波による局所洗掘現象への適用に関する研究 ○中村友昭、水谷法美	66	P0209 津波の高さ予想に応じた津波浸水域の推定方法 加藤史訓、諏訪義雄、嶋貝聡、○本間基寛、ほか	79	P0208 海底津波計のリアルタイム観測データに含まれる水圧擾乱の特性 ○松本浩幸、林豊、金田義行
	230	P0212 双方向ネーシングを導入した海洋モデルによる閉鎖性海域への都市排熱が水温に及ぼす影響に関する研究 ○重松孝昌、前川雅俊、中尾正喜、ほか	284	P0184 画像解析による津波被害状況の把握と現地踏査結果との比較 中山哲哉、○磯崎由行、駒口友章、ほか	45	P0285 津波浸水直後に土壌に残される化学成分の特徴 ○吉井匠、佐々木俊法、今村正裕、ほか	67	P0348 建築物等による津波のせき上げの評価方法 ○加藤史訓、諏訪義雄、藤田光一、ほか	80	P0267 港湾での津波による土砂移動計算の再現性評価 近藤武司、森本徹、藤本典子、○志方建仁、ほか
	231	P0273 保存型B型CIP法を用いた湧昇マウンド礁による鉛直混合の数値解析 ○本田陽一、岡安章夫	285	P0315 2011年東北地方太平洋沖地震津波の被災地における斜め視空中写真判読による建物被害のマッピング ○郷右近英臣、越村俊一	46	P0428 東北地方太平洋沖地震の津波による広域海底堆積物の移動推定 ○西敬浩、八木宏、杉松宏一、ほか	68	P0389 2011年東北地方太平洋沖地震津波災害における建物脆弱性と津波被害関係 ○越村俊一、郷右近英臣	81	P0295 並木の津波漂流物捕捉機能に関する基礎的検討 今井健太郎、○林晃大、今村文彦
232	P0076 石炭灰造粒物による海域覆砂による底質改善効果の持続性 ○樋野和俊、宮國幸介、斎藤直、ほか	286	P0233 倒伏を考慮した海岸線の津波減衰効果のIndonesia現地条件による検討 ○原田賢治、松富英夫、A. Bagyo Widagdo、ほか	47	P0175 2010年チリ中部地震津波および2011年東北地方太平洋沖地震津波による気仙沼湾での地形変化に関する現地調査 原口強、高橋智幸、○久松力人、ほか	69	P0353 ビデオ画像解析に基づく綾里湾白浜海岸に集中した津波外力場特性の分析 ○山中悠資、田島芳満、佐藤慎司	82	P0363 津波の越流による海岸堤防の裏法尻の洗掘に関する水理模型実験 ○嶋貝聡、加藤史訓、諏訪義雄	
10:10-11:50	3-R1-2	二瓶泰雄	3-R2-2	伊藤一教	3-R3-2	越村俊一	3-R4-2	安田誠宏	3-R5-2	猿渡亜由未
	233	P0008 浅場表層の間隙水圧変動の影響を考慮した人工浅場の地形変化解析 中村友昭、○石原遼、水谷法美	287	P0391 津波で発生した海底がれきの分布特性 ○横山勝英、新谷哲也、畠山信、ほか	48	P0070 盛土を越流する津波に対する防波壁の効果に関する実験 ○松山昌史、内野大介、橋和正、ほか	139	P0040 層状構造を持たせた磯浜湾の前浜浸透と遡上高低減効果 宇多高明、熊田貴之、清水達也、○小林昭男、ほか	83	P0408 2011年東北地方太平洋沖地震津波で落橋した橋桁に対する津波波圧の推定 ○江面嘉之、庄司学、平木雄
	234	P0362 尼崎運河の藻類を用いた水質改善水路での夜間LED照射による効果と適用方法 山中亮一、上月康則、○桶川博教、ほか	288	P0305 北海道太平洋岸地域で発生した河川津波に伴う漂流氷板の寸法計測 ○阿部孝章、吉川泰弘、平井康幸	49	P0222 軸対称ケーソン基礎に作用する津波波力 ○福山貴子、池谷毅、福本幸成	140	P0316 新潟海岸における潜突堤等による浜浜安定対策実証試験について 岸弘之、佐藤敏文、○水内邦夫、ほか	84	P0418 河川津波に伴い発生した北海道釧川のアイスジャム再現計算 ○吉川泰弘、阿部孝章、平井康幸
	235	P0121 アサリ漁場を目指した人工干潟の造成に関する実証的研究 ○潮見幸司、高津宣治、森宣夫、ほか	289	P0108 ベトナム北部ハイハウ海岸の大規模侵食の経過とその分析 ○マイティチュチュイ、長塚信二、西畑剛、ほか	50	P0313 橋梁に作用する津波波力評価に対するVOF法に基づく数値計算法の適用性検討 米山望、○直田梓	141	P0361 サンドバック工法による浜浜後退抑制効果に関する水理模型実験 ○関口陽高、諏訪義雄、野口賢二、ほか	85	P0153 うねり条件下における風による水表面の油の移動特性に関する実験的研究 ○松崎義孝、藤田勇
	236	P0007 小型シギ類における未知の餌の探究を通じた干潟生態系の再生 ○桑江朝比呂、三好英一	290	P0046 韓国竜院湾における底質環境改善法の設計 ○福井勝吾、李寅鉄、斎藤直、ほか	51	P0376 2011年東北地方太平洋沖地震津波による気仙沼湾における大型船舶の漂流・座礁の解析 ○菅裕介、越村俊一、小林英一	142	P0056 東北地方太平洋沖地震津波の遡上による地形変化が波崎海岸において何故少ないか？ ○柳嶋慎一	86	P0197 VF型位相平均Primitive方程式を用いた沿岸海洋流動に及ぼす波浪の影響に関する研究 内山雄介、○西井達也、James C. McWilliams
237	P0124 二重堤および破砕岩を再利用したマウンドによる浅場創出に関する研究-北海道元福府漁港の自然調和型漁港構造物の事例- ○酒向章哲、青井晃樹、藤井良昭、ほか	291	P0006 浮体式洋上風力発電サイトにおける波と風の観測と予測 ○間瀬肇、安田誠宏、Tracey H. Tom、ほか	52	P0432 AISデータを用いた大型船舶の津波漂流シミュレーション ○松田信彦、富田孝史、康慶善、ほか	143	P0181 波浪作用下における軟弱地盤の安定性について ○安部太紀、土田孝、布谷信貴、ほか	87	P0078 波と流れが共存する河口部周辺の波高及び流速の空間分布に関する実験的研究 ○李佑東、水谷法美、許東秀	

12:50-14:10	3-R1-3	沖和哉	3-R2-3	横木裕宗	3-R3-3	藤間功司	3-R4-3	田島芳満	3-R5-3	小林智尚
	62	P0385 数値計算による東北地方太平洋沖地震津波による岩手県北部での構造物被災状況の把握 犬飼直之、○永沢薫	292	P0094 砂浜底質の色彩分析とその活用方法に関する基礎的研究 ○辻本剛三、玉井昌宏、宇野宏司、ほか	53	P0318 2011年東北津波の東京湾内での伝播特性と被害状況 ○佐々木淳、伊藤一教、鈴木崇之、ほか	70	P0058 福島県中部沿岸における2011年東北地方太平洋沖地震津波の挙動 佐藤慎司、Harry YEH、磯部雅彦、○水橋光希、ほか	88	P0200 JCOPE2-ROMS 多段ネーシングによる黒潮続流域でのダウンスケールリング効果の検証 内山雄介、○石井翔大、宮澤泰正
	63	P0090 時間発展を考慮した津波波源逆解析と観測点地盤変動量のリアルタイム推定 ○高川智博、富田孝史	293	P0099 粗粒材養浜後の円磨度の変化とすりへり試験 ○黒澤祐司、小林昭男、宇多高明、ほか	54	P0077 東北地方太平洋沖地震津波による牡鹿半島地方港湾の被害 ○齋藤正文、高橋智幸、岩間賢一、ほか	71	P0119 東北地方太平洋沖地震津波における鉄筋コンクリート造建物と海岸黒松の被害条件 松富英夫、○山口枝里子、直江和典、ほか	89	P0356 外洋影響を考慮した瀬戸内海周辺海域の流動再現と黒潮流路変動の効果について 内山雄介、○栗山貴生、宮澤泰正
	64	P0020 津波に対する盛土の耐侵食性および落堀構造の減勢特性の検証 ○谷本隆介、常田賢一、北川秀彦、ほか	294	P0366 現地観測データと衛星画像を用いた海草藻場の分布域と被度の推定 ○京田潤一、細川真也、渡辺健太郎、ほか	55	P0057 津波避難施設の立地計画及び設計に関する検討 ○伊藤一教、横田華奈子、橋本貴之、ほか	72	P0345 東北地方太平洋沖地震津波による海岸堤防の被災分析 ○渡辺国広、諏訪義雄、加藤史訓、ほか	90	P0312 4次元変分データ同化法を用いた密度分布と水質の再現性向上 ○入江政安、西田修三、辻廣平、ほか
65	P0130 東北地方太平洋沖地震の津波に対するリアルタイム予測の可能性に関する研究 安田誠宏、○藤井厚史、森信人、ほか	295	P0103 Webカメラ画像解析によるプラスチックゴミ漂着量の多地点連続観測 ○片岡智哉、日向博文、加古真一郎	56	P0256 宮城県名取市沿岸部における津波被害関数の推定と海岸砂丘の被災効果 ○二瓶泰雄、前川俊明、大嶋李香、ほか	73	P0410 宮城県北部における2011年東北地方太平洋沖地震津波の痕跡調査並びに歌津崎における2方向津波の伝播・遡上解析 柿沼太郎、辻本剛三、○安田誠宏、ほか	91	P0218 FRA-JCOPEデータに基づく東シナ海周辺海域の流動特性の解析 ○山下隆男、Hendri、永山大地	
14:20-16:00	3-R1-4	山田文彦	3-R2-4	内山雄介	3-R3-4	河合弘泰	3-R4-4	小笠原敏記	3-R5-4	北野利一
	238	P0299 大阪湾南2区干潟創成実験場における流れとミナミアオサの分布 ○酒井大樹、遠藤徹、重松孝昌、ほか	296	P0359 GPSセンサーネットワークを用いた表層流観測システムの開発と海水浴場への適用 ○芝田浩、岡田拓巳、石川仁憲、ほか	57	P0320 津波の越流による海岸堤防の破壊メカニズムに関する研究 ○中尾秀之、佐藤慎司、Harry YEH	74	P0369 映像解析による2011年東北地方太平洋沖地震津波の流速測定 ○林里美、越村俊一	92	P0245 飛沫の蒸発潜熱の大気海洋間熱輸送への寄与に関する数値実験 ○猿渡亜由未、阿部伸弘、田島悠
	239	P0364 生物共生護岸における生息場としての機能の変遷 ○田中ゆづ子、鈴木秀男	297	P0429 漁船の操業データを用いた浅海域波浪推算の基礎的検討 ○岡田拓巳、加藤史訓、畑中勝守、ほか	58	P0300 温暖化シナリオA1Bの下での最大級台風による三河湾の高潮とその特性解明 村上智一、○深尾宏矩、吉野純、ほか	75	P0405 オブジェクトベース画像解析による津波被災地の瓦礫量の把握 ○福岡巧己、越村俊一	93	P0269 気象庁数値予報データを用いた東シナ海沿岸域における気象津波の予報手法の構築 田中健路、○樋口剛太、牟田直人、ほか
	240	P0139 間隙水圧測定に基づいた粒子径が及ぼす覆砂内での水圧変動の挙動特性 ○齊藤直、日比野忠史	298	P0384 東京湾における光環境特性とクロロフィルa分布に関する解析 ○比嘉嘉士、鯉淵幸生、小林拓、ほか	59	P0216 気候変動の影響を受けた台風による波浪・高潮被害の変化予測-気象・波浪・高潮・潮汐統合モデルの開発と長期予測- ○大平幸一郎、柴山知也、Miguel Esteban	76	P0167 東北太平洋沖地震におけるGPS波浪計を利用したリアルタイム津波浸水予測の検証 ○阿部郁男、今村文彦	94	P0202 WRF-ROMS-SWANを用いたモデル間の結合の有無による気象・海象推算結果の比較 ○二宮順一、森信人、安田誠宏、ほか
241	P0084 微生物燃料電池を用いた還元性有機泥の酸素消費抑制 ○上野耕平、岸本健嗣、TOUCH NARONG、ほか	299	P0025 画像解析手法による密度成層場の海水混合評価に関する基礎的研究 遠藤徹、○古城鉄也	60	P0309 2011年東北地方太平洋沖地震津波の数値再現に基づく茨城県沿岸の津波ハザード ○信岡尚道、嶋崎賢一、伊藤広樹、ほか	77	P0193 東北地方太平洋沖地震による三陸海岸南部の津波被害と浸水特性 川崎浩司、鈴木一輝、○高杉有輝、ほか	95	P0155 台風ポーガスを導入したWRFの計算方法に関する研究 ○鈴山勝之、柴木秀之、尾形竹彦	
242	P0415 港湾でのムラサキガイ脱落要因となる水質変動とその影響評価について 山中亮一、上月康則、野上文子、○魚谷昂一郎、ほか			61	P0041 東北地方太平洋沖地震津波による海岸林破壊および流失家屋が家屋被害に与えた影響 ○田中規夫、八木順治、飯村耕介、ほか	78	P0194 三重県における東海・東南海・南海三連動型地震の津波解析および歴史津波との比較検討 川崎浩司、鈴木一輝、○松浦翔、ほか			
16:10-16:20 閉会式(山城賢) 青木編集小委員長、後藤幹事長										

国際セッション 2日目(11月15日)実施

1	P0018	2-R6-1	8:40-10:00 / Abbas Khayyer	5	P0016	2-R6-2	10:10-11:50 / Miguel Esteban	10	P0011	2-R6-3	12:50-14:10 / 李光浩	14	P0017	2-R6-4	14:20-15:40 / Tracey H. Tom
		Numerical Simulation of Cyclone SIDR using a WRF-SWAN- Surge-Tide coupled model ○Khandker Masuma Tasnim, Koichiro Ohira and Tomoya Shibayama	Applicability of a New Data Mining Prediction Model of Scouring around Pile group ○Samaneh Ghazanfari Hashemi and Tetsuya Hiraishi			Study on Damages of Laver Aquaculture Facilities in Tokyo Bay from 2011 Tohoku Earthquake Tsunami ○D.P.C. Laknath, Takahide Honda and Kazunori Ito, et al.	Experimental Study of Pressure Acting on Building for Tsunami Bore ○Rahman MD. MOSTAFIZUR, Tsunakiyo Iribe and Eizo Nakaza								
		Numerical Simulation of Salinity Distribution in the Yatsushiro Sea by POM Combined with Watershed Model for B-Class River Basin ○Sha LOU, Akihide Tada and Akira Tai, et al.	Laboratory experiments on the effects of backwash currents of tsunamis on sand transport Tran The Anh, ○Eiichi Furusato and Norio Tanaka			Analysis on the Tsunami Flow Velocity during the 2011 off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake and Tsunami ○Piyawat Foytong, Yoshiyuki Ezura and Yu Hiraki, et al.	Tsunami Deck: A new concept for tsunami vertical evacuation shelter ○Abdul Muhari, Fumihiko Imamura and Shunichi Koshimura								
		Development of a Novel 3D Higher Order Laplacian Model for Enhanced Prediction of Wave Impact Pressure Calculation in 3D MPS-Based Simulations ○Abbas Khayyer, Hitoshi Gotoh and Hiroyuki Ikari	Investigation of Shoreline Change Caused by the Great East Japan Tsunami 2011 around Samegawa River Mouth ○Mohammad Bagus ADITYAWAN, Hitoshi Tanaka and Hisao Nagabayashi			Numerical Simulation for Evacuation Process against Tsunami Disaster at Teluk Batik Beach in Malaysia by Using Multi-agent DEM Model ○Muhammad Salleh Abustan, Eiji Harada and Hitoshi Gotoh	Comparison of casualty and housing damage between Sanriku ria coasts and Sendai plain coasts from the 2011 Great East Japan tsunami ○Anawat Suppasri, Kentaro Imai and Fumihiko Imamura, et al.								
		Numerical Analysis on Deformation of Wave Dissipating blocks by GPU-Accelerated DEM Computation ○Naoki Yoshifuji, Hiroyuki Ikari and Hitoshi Gotoh	Study on Annual Shoreline Change around a Headland ○AN Seung Hyun and Satoshi Takewaka			Evaluation of Tsunami Evacuation Building Demand through the Multi-Agent System Simulation of Residents' Behavior ○Erick Mas, Bruno Adriano and Shunichi Koshimura, et al.	Rebuilding Composite Breakwaters Following the 2011 Tohoku Tsunami: Lessons Learnt and Does It Make Sense to Reinforce? ○Miguel Esteban, Rafael Aranguiz Munoz and Izumi Morikubo, et al.								
9	P0009	Morphological Changes along Bangladesh Coast from Satellite Images ○Anwar Md. Shibly and Satoshi Takewaka													